

# 第80回記念 南日本美術展

展覧会期 2025年11月22日(土)～11月30日(日) ※11月25日(火)は休館

展覧会場 鹿児島県歴史・美術センター黎明館 9:00～18:00 ※開幕日は黎明館で9時半から  
鹿児島市立美術館 9:30～18:00 開場式を行います。  
※最終日は17時まで

観覧料 一般・大学生 前売り700円(当日900円) ※高校生以下は無料

作品搬入 2025年11月13日(木)・14日(金)

主催／南日本新聞社

特別協賛／



協力／



記念大賞50万円 南日本新聞社賞30万円 副賞金を贈呈！

## 開催要項

- ◆ 審査委員長 建畠 哲 (美術評論家、京都芸術センター館長)  
◆ 審査委員 秋山 陽 (美術家、京都市立芸術大学名誉教授)  
(五十音順) 池川 直 (日展理事、鹿児島大学名誉教授)  
西 健吉 (二科会常務理事)  
藪前 知子 (東京都現代美術館学芸員)

- ◆ 賞
- ・第80回記念大賞(副賞金50万円)
  - ・南日本新聞社賞(副賞金30万円)
  - ・吉井賞(1年間欧州留学)
  - ・JAL賞(ニューヨークまたはパリ往復航空券)
  - ・~~公募~~賞・部門別優秀賞(各副賞金10万円)
  - ・秀作賞、奨励賞
  - ・新人賞(40歳未満の初出品者を対象) ※2025年12月31日時点
  - ・委嘱作家賞(副賞金10万円)

## 出品規定

- ◆ 募集部門 平面部門、立体部門の2部門(入選以上の全作品を展示。会場で写真撮影OKとします)。  
委嘱作家、第79回南日本新聞社賞受賞者を含むすべての公募作品の中から1点を選び記念大賞を贈ります。

2024年以降に本人自身が制作した未発表の作品に限ります。公募展等で入賞・入選した作品は、既発表作品として出品できません。個展、グループ展などで発表された作品は出品可。

1人5点まで応募できます。

出品申込書に作品の分野または材質(絵の具)を記入してください。

例＝洋画、日本画、版画、押し花、染色、彫金、陶板、七宝、革、彫塑、陶器、ガラス、オブジェ、その他

本展のさらなる活性化のため、委嘱作家も2点まで(2点目は出品料7,000円)出品できることとします。

第79回南日本新聞社賞受賞者は1点は無鑑査とし、2点目以降(出品料7,000円)を公募出品として記念大賞に限って審査対象とします。

### ①平面

日本画、洋画、水彩、版画、工芸など壁面を要する平面造形作品。

大きさは200センチ×200センチ以内(仮縁を含む。但し、絵画サイズは130Fもしくは100S以内)。作品の厚さは20センチ以内。重さは50キロ以内。

※額装の場合は仮縁とします。ガラスは使用できません。

### ②立体

金属、石、陶磁、ブロンズ、プラスチック樹脂などを材料にした彫刻、工芸など置くもの。

大きさは縦×横×奥行きが各200センチ以内(台座を含む。台座は特に必要なもののみ各自用意してください)。

※搬入時に組み立てなどを要する作品については、短時間かつ容易に設置・移動ができるようにしてください。

※作品は長期展示に耐える安定した定形作品とし、展示・運搬に支障のある重さ、形状のものは受け付けません。

- ◆ **出品料**      1点につき7,000円    大学生・専門学校生以下は3,000円  
※作品搬入後は出品料の返金はしません。  
※学割を利用する場合は、必ず申込書に学校・学年を明記してください。  
※出品者お1人に対して1枚、会期中に何度でも展覧会にご入場いただける「優待証」を発行します。また、出品1点につき招待券1枚を贈呈します。
- ◆ **搬入**      出品申込書に必要事項を記入し、出品料を添えて下記の要領で申し込んでください。送付搬入は事前に主催者へ連絡のうえ、下記の日時に届くように手配してください。  
①**平面部門**… 日時＝2025年11月13日（木）・11月14日（金）  
                  場所＝黎明館搬入口（9:30～16:00 厳守）  
②**立体部門**… 平面部門に同じ。（但し、重量が200キロを超える場合は事前に必ず連絡のうえ、搬入方法を打ち合わせしてください）
- ◆ **入選発表**    2025年11月19日（水）付の南日本新聞（予定）  
※個別の問い合わせには応じません。
- ◆ **搬出**  
**選外搬出** 平面・立体部門…日時＝2025年11月19日（水）9:30～15:30  
                  場所＝黎明館搬入口  
**入選搬出** 平面・立体部門…日時＝2025年12月1日（月）11:30～15:30  
                  場所＝黎明館搬入口  
※作品運搬が難しい大きさ・形状のものは搬出日、午前中に搬出してください  
※搬出は上記日時のみとなります。出品者は責任をもって搬出してください。業者への委託搬出の場合は各自で手配してください。指定日に搬出せず連絡もない場合、主催者は作品保管の責任は負わず、次回以降の出品は受け付けません。
- ◆ **注意事項**  
・本展に出品された時点で、本展開催要項に同意したものとみなします。  
・**入選以上の全作品を会場で写真撮影OKとします。**  
・作品について第三者から権利侵害や苦情などがあった場合、出品者自身の責任ですべて対処することとし、主催者は一切の責任を負いません。  
・搬入搬出に関する費用は、梱包費、輸送費、保険料など一切を出品者の負担とします。  
・破損し易いもの、展示場を傷つける恐れのあるもの、異臭を放つもの、液体が漏れ出すもの、生物等を使用した作品などは主催者の判断により受け付けません。また、受理した作品の保管については主催者で十分注意しますが、やむをえず生じた事故・災害による損害や紛失について主催者はその責任を負いません。必要に応じて各自が保険をかけてください。  
・本展に出品した作品の著作権は作家に帰属しますが、主催者は入選以上の作品を作家の許諾を要することなく発表、公開する権利を持つものとします。本展の宣伝広報活動等の目的で、新聞紙面やホームページ、SNS、印刷物等など各種媒体で作品や作品名、氏名等を使用できるものとします。  
・発表済みの作品、盗作の疑いのある作品、規格外の作品など主催者が不適当と判断した場合は賞を取り消し、さらに次年度以降の出品についてペナルティを科す場合があります。  
・本出品規定に記載されていない事項について問題が生じた場合は、主催者の指示に従ってください。  
・出品申込書などの個人情報、本展の運営・主催事業の運営に必要な範囲において使用します。  
・搬入・搬出、会期中等において、自然災害等によって作品受付を中止したり、会場を休館したりする場合があります。その場合、新聞紙面やホームページ等で発表します。

◆ **展覧会場**

鹿児島県歴史・美術センター黎明館 〒892-0853 鹿児島市城山町7-2 TEL 099-222-5100  
鹿児島市立美術館 〒892-0853 鹿児島市城山町4-36 TEL 099-224-3400

◆ **問い合わせ先**

〒890-8603 鹿児島市与次郎1-9-33  
南日本新聞社事業部「南日本美術展」係 TEL 099-813-5053（10時～ 17時 土・日・祝は除く）